

讀者より

實習日記から

鐵砲洲幼稚園 北原 時枝

私は實習生として本年五月からT幼稚園に實習いたして居るものですが、無我無中で第一學期を過し、今また第二學期も終ろうとして居ます。省みればたゞ空漠として何等修め得た處がありません。左の記事は私の日記帳から抜き出したものです。

九月六日 夏休み後始めて出勤したので何かミ勝手が違つた様でまごついた。

園児達は珍らしさうに寄つて来て、夏休中の事を思ひくゝに話してくれました。たつた二ヶ月たらずの間ではあるが、子供達は急に變つた。中でも三人

だけは殊に甚だしい、この三人は今迄困り切つてゐたのだが、今日逢つて見るミ、すつかりおきなしくなつてゐた。餘りの事に目をはなさずに見て居たが決して悪ふざけをしない。この三人は本當に大人になつたのかしら、若しこのまゝすつミ良くなつてくれるのならさんなにか喜しいこでせう。

本當にさうなる様祈る。

九月十三日 第二學期になつてから、子供達は一般におきなしくなつたので、おいたをする子は一層目立つ。TさんMさんAさんの三人は餘計に悪くなつた様に思はれる。他の子供達が良くなつた爲めでこう思はれるのかしら。

幼児に對して「落ち付きなさい」ミいふのは無理でせうが、他の子供等が折角一心になつて、しみりミお話をしている時、あばれられてはたまらない、全體の空氣はすつかり壞されてしまふ。こんな時には腹立たしくなる。

然しこの三人が一人づつでもだん

／＼ミ落付かせるこぎが出来たら……
……。そして靜かにお話を聴いたり唱歌をする様になつたら……。ミ願ふ。

九月二十五日 お砂場で長い時間遊んだ。皆思ひくゝに遊びふけた。お園子造りやトンネル遊びが大部分を占めてゐた。AさんミTさんミは水を運んで来て困つた。いくら止めてもきかない。考へて見るミ水を使はなければ良く出来上らないので、止めるのが無理かもしれない。然し水を使用する事は全體ミして許されない。やつぱり多勢だミ種々の點に無理が生ずる。

「兎さん」になるので兎の耳を切り抜いた。仕事はやさしいのミ、すぐに使はれるので皆興味深く一生懸命にした。出来上つた子は直ぐに頭につけてピョン／＼はね廻つた。他の子も負けずに早く頭につけ様ミ一生懸命であつた。やつぱり子供は、丁度氣持に合つた仕事であれば喜んで進んでするもの

である。今日は本當に一日中しつくり
ミ過す事が出来た。みんな機嫌よくニ
コ／＼顔で「左様なら」をして歸つた。
本當に愉快であつた。

十月六日 Kさんは、近頃だん／＼
素直になつて、私のそばに寄つて來る
様になつた。そして何かして遊びたい
様に見へた。此の時ぞ私は一層朗か
に遊んで上げた。なるべくKさんの心
に合ふ様にミ努めた。するに他の子等
が寄つて來て邪魔をする。こんな時は
本當に困つてしまふ。Kさんはまだ一
般の子等ミ遊ぶだけ馴れてゐない。自
然に皆んなの中に入り遊べる様にして
上げ様ミ思ふのに、他の子に言ひ聞か
せてもわからない。今日は本當に困つ
てしまつた。さうしたらよいのかしら。

十月二十六日 園外保育として明治
神宮に参拜した。秋晴れのよいお天氣
であつたので、本當に楽しい遠足であ
つた。
日本國民ミして、殊に東京市民ミし

て、小さい時から幾度も神宮参拜をし
て敬虔な心を養ふ事は最も必要と思つ
た。さすがに子供達も附添のお母さん
達も行儀よく皆靜肅に参拜した。遠足
や運動會さいへば、何んの目的で行く
のか分らなく「たゞ食べる爲に」行く様
になりがちであるが、今日は本當の遠
足をする事が出来たので喜しかつた。
歩いてゐる間も、休憩の時も、お辨當
の際も、自由遊びの時も、規律よく愉
快に元氣にすごした。お食事の跡に紙
きれ一つ落ちて居なかつた事は、神宮
参拜をして敬虔な氣持になり先生のお
つしやつた事がよく守れたのでせう。
花組の小さい子等には砂利道は少し
キツイ様に思はれた。草原の上で休ん
だ時は楽しさうであつた。附添のない
遠足の時は元氣な方が今日はお母さん
が附いてゐるので、はなれないミ泣い
たりして困つた。親の居る時はこんな
に甘えるものかしら。

十一月四日 傳習所で繪の指導法に

就ての教授を受けた。私はこれ迄迷つ
てゐたことが明瞭になつて喜しい。今
迄は随分間違つた態度で子供に接して
ゐたことがおそろしく且申譯ないと思
つた。自分の考へで子供を見子供を引
つ張るから誤るのだミ、つく／＼感じ
た。子供に畫かせて其出來上つた成績
品ばかりを觀るのは本當に悪い事だミ
思つた。

十二月一日 Tさんは此の頃までも
元氣になつた。皆ミ一緒に遊んで泣き
出す様なこぢはない。これはCさんミ
遊ぶ様になつた爲めかしら……。
Sさんも近頃は素直に皆ミ遊べる様に
なつたミ喜んでゐたら、さうしたもの
か今日は又舊の惡癖が出て困つた。

毎日子供の爲す様を見てゐるミ、良
くなつたり、悪くなつたり、おきなし
かつたり、あばれたり、随分變化の多
いものだ。これは何か原因する處ある
のでせうが私には分らない。これが分
らなくては教育は出來ないので無

かしら。

十二月六日 歌ひたい、踊りたい、こいふ氣持が一杯になつて居る時、子供等は何かも忘れて歌つたり、踊つたりする。又他の子供等も寄つて来て仲間入りする。踊らずに居られないらしい。こんな時は子供にまつては一番愉快な時でせう。子供の仲間入りして子供と一緒に遊ぶのは本當に楽しいものだ。

然し私には教育者としての修養が出来てゐないから、最も完全に指導するこいふこゝが出来ないのを残念に思ふ。保姆こいふものは楽しいものだが、むづかしいものだ、しみ／＼思つた。

十二月八日 Kさんは繪を畫くこゝが何よりも好きらしい。繪を畫いてゐる時だけは側目もふらずに一心に取掛つてゐて、顔つき迄美しい。だが繪がすむと、こゝてもこわい顔になつて言葉まで暴々しく本當に醜い姿に變る。

朝「お早う」こ飛び着いて來たのは、今

學期中唯一回だけであつたが、其時は本當にやさしいKさんであつた。もし「お早う」こ言へない時は私の脊中をトシ／＼叩く。ふり向くこニッコリこ笑つて抱きつく。こんなこゝが四五回あつたゞけで、大抵は寄りつかない。私はKさんのこゝが忘れられない。いつもKさんに付き添つてゐて、お話をしたり、繪を畫かせたりして美しい氣持だけにして上げたいこ思つてゐる。Kさんは可哀想である。

今後ごんなに醜い態度をしても腹立てしてはならぬ。悪しみの心を起してはならぬ。

深い廣い愛を以て接し、私の力で出来るだけ美しい子供になる様努力しよう。

幼児の自由遊びの取扱ひ方に就て

岡山市立 南方幼稚園

西岡千代子

幼児の生活は其の全部が自由遊びである云はれませう。

然し之は廣い意味のものであります。幼稚園に於て從來使用されてゐます處の自由遊びなる語は幼稚園に於ける幼児の生活指導を二つに大別して設定保育云ひ一を自由遊び云ふ風に俗に狹義の言葉になつてゐる様に思はれますが、私は幼稚園に於ての幼児の生活活動はその全體を自由遊びであるこ申し度いのであります。

幼児は斷へず自由遊びを行つてゐます。

保姆は斷へず幼児の遊びをその心中より敏捷なる眼で正確に觀察しそして其の遊びをよく理解しなければなり